

賛否など態度決定に至った理由・討論

令和6年9月定例会	
議案番号 議案名	議案第26号 令和6年度松戸市一般会計補正予算（第4回）
議員名・会派名等	市民クラブ
賛否態度	賛成
賛否など態度決定に至った理由や討論	<p>本議案は、新庁舎整備にあたり必要となる関連事業予算の提案であり、新拠点ゾーン整備における本市の松戸駅周辺地域の活性化、来庁者・市職員の安全のためにも大規模災害に備えて、老朽化した本館、新館の市庁舎を新たに整備するという、本市にとって重要な議案であると、会派として受け止めております。</p> <p>繰り返しになりますが、私たち会派は、早期の庁舎建て替え、旧法務局跡地を、現状の松戸駅周辺で抱えている諸問題を解決するための「街づくり用地」として購入することは賛成であるという点について、共通認識として議論して参りました。</p> <p>そして、先の6月議会において、本事業は単なる庁舎の建て替えにとどまらない松戸駅周辺の活性化を目的としているため、全体の事業成果を見極めるにはまだまだ課題が残されておりますが、本館・新館の建て替えを前提とする土地購入については、懸念されていた課題に改善が図られており、早期市庁舎建設を理由に賛成した経緯がございます。</p> <p>その前提に立って、委員会内でいくつか確認をするために、質疑をさせて頂きました。</p> <p>まず、1点目は「市役所機能段階的整備案、特にその第1ステップの考え方や第2ステップでの検討も入れたスケジュールの再確認について。</p> <p>2点目として、公共施設再編整備の観点から、当該授業における新拠点ゾーン全体の公共施設の集約・複合化などの推進体制や量の最適化などについて。</p> <p>3点目として、今後この流れで、「新拠点ゾーンの整備を進めていくにあたり、財政的な見通しは」と、改めて執行部の考えをお聞きしました。</p> <p>執行部からの御答弁では、まず1点目について、</p>

- ・第2ステップは、議会の意見を聞きながらつくる。
- ・その際も、集約ということは念頭に置く。
- ・他の公共施設の基本計画などともリンクするが、あまり時間をかけずに、第2ステップの基本計画に着手する。であり、第2ステップの課題を整理したうえでなければ、第1ステップでの整備案は明確にならないと認識していることが再確認できました。私たち会派も、第2ステップ、第1ステップと分けてはいるものの、第2ステップの考え方が精査されないままでは、第1ステップの、約2万平方メートルの新庁舎を含めた計画は、難しいと思っておりますので、市議会ときちんとキャッチボールしながら進めていただくよう重ね重ねお願いします。

次に、2点目については、副市長が中心となって、庁内の多岐にわたる関係部局をしっかりと統括しながら、重要プロジェクトである新拠点ゾーンの整備に力を入れ取り組んでいくという、力強い表明とともに、

- ・公共施設の整備は、集約化、複合化、多機能化、広域的利用など、量の最適化の視点を持って市全体のまちづくりとのバランスを取りながら進めていくことが重要であり、このことは、新拠点ゾーンの整備においても同様である。

従って、推進体制として、公共施設の再編整備の観点からも、関係部局が横断的に情報共有や調整を図り、足並みを揃えていく必要がある。

との考えが示されました。

会派では、市民生活に最も必要な新焼却施設建設等をはじめ全体の公共施設再編の中で、松戸駅周辺の活性化のためには何が必要なのかというところを、きちんと見極め、その考えを踏襲することが、何より必要と思います。

市庁舎を建てるだけで終わってしまうのでは、「新拠点ゾーンの土地を購入し、そして松戸駅の活性化に活かしていく」、この大きな目的を成しえないと考えます。

また、推進体制についても、かかる計画について、それぞれの部署が情報共有や調整をし、足並みを揃える必要があると思いますので、この点についても、強く要望したいと思います。

そして、3点目については、

- ・将来の推計については、事業の総額が明らかになった時点で改めての算定となるが、

- ・庁舎建設基金や国庫補助金及び円滑な地方債の活用を進めることで、財源確保が可能なるため、

とのお答えであり、各ステップにおいて、きちんと財政的なチェックをしながら進めて頂けるということが確認できました。

しかしながら、先にも述べましたように、当該事業においては庁舎建設にとどまることなく、市拠点ゾーン事業全体を推進するた

めの財源のあり方についてもしっかりと示し、進めて頂きたい。
この点については、重く受け止めて頂きたいと思います。

本件に関しては、執行部と市議会が、今「車の両輪」となり、責任を共有したうえで、物事を前に進めていく必要があると考えます。

誠実で確かな日頃の執務を目の当たりにして、「言うは易く行うは難し」という言葉当たらない、優秀な本市職員の皆さまと存じますので、期待致します。

以上のことから、議案第 26 号「松戸市一般会計補正予算(第 4 回)」については、会派市民クラブと致しまして、賛成と致します。